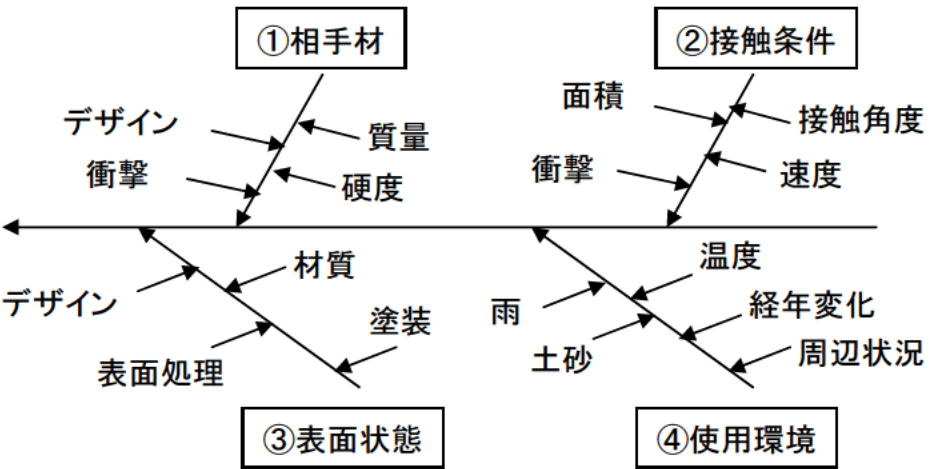


すべり対策マンホール蓋およびグレーチングの開発

三重県内では、鋳物(マンホール蓋、グレーチングなど)の生産が盛んです。鋳物製品の付加機能として、「すべり」に注目し、マンホール蓋・グレーチングにおいて表面凹凸が摩耗しにくい製品を開発しました。

研究内容

マンホール蓋・グレーチングのすべりに影響を与える因子



主な因子

- ①自動車、自転車タイヤ
- ②速度、温度
- ③表面状況
- ④水、雪、氷、油、砂、塵



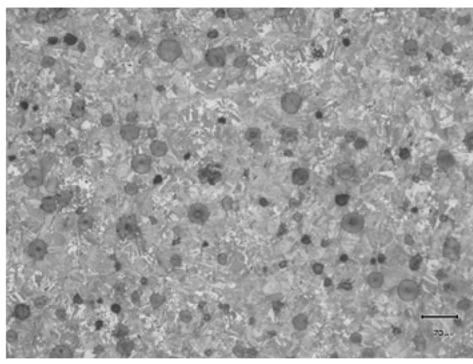
表面凹凸が摩耗してすべりやすくなる

表面が摩耗しにくい製品の開発

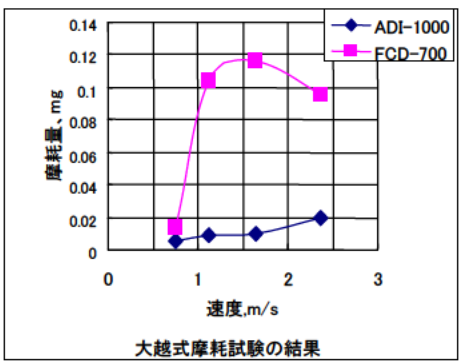
ADI*熱処理により耐摩耗性を向上

表面凹凸が摩耗しにくいマンホール蓋やグレーチングを開発

*ADI: オーステンパーダクタイル鋳鉄
熱処理により1000N/mm²もの高強度を有する材質



370°C × 1hr処理後の顕微鏡組織写真



大越式摩耗試験の結果、耐摩耗性は従来品の10倍近くに向上



マンホール蓋への適用



グレーチングへの適用